



ほけんだより 4月号

令和8年4月1日
栄こども園

ご入園、ご進級おめでとうございます。
お子さまが、保育園で、楽しく元気に過ごせますよう、ご家庭と協力していきたいと思っております。保育園では、ガイドラインに基づき、手洗い、環境整備、健康観察などに努めていきます。
年度初めの連絡事項やお願いをまとめました。保育園は集団生活です。感染症の蔓延を防ぐために、今後ともご理解ご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

登園前の体調チェック

園では毎朝、登園してきたお子さまの健康観察を行っています。
ご家庭でも、登園前は次のようなポイントでチェックを行ってみてください。

- 熱はありませんか？
毎朝お熱を測りましょう。
- 顔色はよいですか？
- 鼻水や咳は出ていませんか？
- 湿疹、発疹はないですか？
- 食欲はありますか？
- うんちは出ましたか？
- 機嫌はよいですか？
- 「痛い」「疲れた」などの訴えはありませんか？

お子さんのようすで少しでも気になることがある場合は、登園時、必ず保育者に伝えてください。具体的に伝えていただけると、園での対応の参考になり助かります。



年間保健行事予定

- (毎月) 身体測定
- (4月) 歯科健診
- (5月) 内科検診・尿検査
- (10月) 内科・歯科健診
尿検査

※都合により変更になることがあります。その都度、事前にご連絡いたします。

健診・尿検査について

健康診断の日にお休みされた場合は、保護者の方に病院へ健康診断に行ってください。
事前にお知らせいたしますので、できるだけ登園をお願いいたします。
尿検査におきましても、予備日にも採取できなかった場合は、病院のほうで受けていただきます。

健康診断のお知らせ

歯科健診 14日

登園時のお願い

登園時、玄関先で検温します。お子様が体温 37.5℃の熱や、咳などの症状がひどい場合は、家庭保育をお願いいたします。またお預かりの時間内に、37.5℃以上お熱が出た場合は速やかにお迎えと、次の日は家庭保育をお願いいたします。保育園は集団生活の場です。必ず病院を受診していただき、解熱後 24 時間経過し、症状が改善傾向となるまで保育園への登園はできませんのでご理解をよろしくお願いいたします。

お元気な兄弟児のお預かりは、可能です。
送迎のご家族の方に発熱や感染症がある場合は、登園をお控えいただきたいと思っております。

園では感染症になった場合、出席停止となる場合があります。病院で感染症と診断されたときは、必ず園に連絡してください。医師の許可が出たら登園できます。登園の際は、保育園指定の医師の署名の入った書類の提出をお願いします。

家庭で病気になった時は、9時30分までに園に電話をしてお子さんの状態をお知らせください。
園で具合が悪くなり、お迎えをお願いする場合がありますので、連絡先が変わる場合は必ず朝、お伝えください。

園で預かる薬について

基本的に園では薬の与薬は行わないことになっています。
受診の際には、保育園に通っていることを伝え、なるべくご家庭での服薬ができるように、1日2回処方をお願いいたします。
やむを得ず薬を持参される場合は、ご相談の上、下記の要項を必ず守ってください。

- 医師の処方したものに限ります。市販薬はお預かりできません。
- 投薬依頼書(要捺印)に「薬剤情報提供書」を添付してください。(処方された薬の説明書)
- 依頼書と薬は、必ず袋に入れてきてください。
- 1回分のみ持参してください。
- 薬や袋には一つ一つに名前を必ず記入してください。

※ 登園時に必ず手渡ししてください。手渡しでなく、確認が取れない場合は、与薬はいたしません。

※ 終了後の投薬依頼書は、園へ必ず提出をお願いします。

感染防止のために

- おう吐や排便により、汚染された衣服や寝具は、保育園では洗わず、ビニール袋に入れて、ご家庭にお返しいたします。
 - 給食や牛乳の食べこぼし汚れも洗わずに、お返しします。
 - 尿汚れの物は、水洗いをしてお返しします。
- ご協力、よろしくお願いいたします。